

平和のメッセージ

平和のために、私たちにできること

私は、「今」を大切に生きることが私たちにできることだと考えます。

5年生の時に国語で勉強した「たずねびと」という物語がありました。

私は、主人公が戦争の残こくさを知り感情が変化していく場面に心を打たれました。この時、戦争を次の世代へ伝え続けなければならないと強く思

いました。6年生になった今、私はその前段階として、まずは「今」を大切

にするべきだと考えています。戦争で幸せに生きぬくことができなかった人た

ちや、行方不明になった人たちは、私たちに「自分たちの分まで幸せに生きて

ほしい」と願っているはずで、だからこそ、その思いを受けつぎ一生けん

命、今を生きるのが、私たちにできる最初の一步だと思います。戦争を

二度とくり返さないために、今日という日を大切に、日々の小さな幸せが積み重
なって、平和へとつながってほしいです。



平和のメッセージ

平和のために、私たちにできること

相手の意見に、きちんと耳をかたむけること

自分の意見を、わかやすく伝えること

意見がぶつかったら、わかり合うことを

あきらめないこと

進んだ道を、時々振り返って、だれも取り

残されないようにすること

そんな毎日を積み重ねることが、平和の

ために、私たちができることだと思う。



平和のメッセージ

平和のために、私たちにできること

まず、今世界で起きている争いや問題について関心を持ち、そこに暮らす人々のつらい気持ちを理解したい。

身近なところからも、別の意見、違う立場の人の話をしっかり聞いて、最後まで話し合っ、て決めるようにしたい。

また、地球上全ての生物が平和に暮らすためには、自然豊かである必要があるの、で、無駄遣いをせず、地球の環境に配りよ、した商品のこ、う入、や、3Rをすすめていく。



平和のメッセージ

平和のために、私たちにできること

各務原の広い空の下、毎日安心して学校に通い、友達と笑い合える生活は本当に幸せです。平和のために、6年生の私たちができること、それは、「相手を思いやり、お互いのちがいを認め合うこと」です。自分の意見だけを押し通さず、友達の言葉に耳をかたむける優しい心が、争いをなくす第一歩になります。大好きな各務原から身近な優しさを広げ、世界のみんなが笑顔で暮らせる未来を私たちの手でつくりていきたいです。



平和のメッセージ

平和のために、私たちにできること

私にとって、平和とは友達と笑い合ったり、
家族といっしょにご飯を食べたりする「普通の毎日」
です。遠い国の争いを止めることはできなくても、
身近な人を笑顔にすることはできます。

チクチクする言葉で誰かを傷つけず、優しい
言葉をかけ合うこと。そんな小さな優しさを
これからもずっと大切にしていきたいです。



平和のメッセージ

平和のために、私たちにできること

平和とは、みんなが安心してらせることだと思います。今の日本では、学校へ行ったり、友達と遊んだりすることが当たり前ですが、世界には単戈争や争いで苦しんでいる人もいます。平和な毎日が続くのは、多くの人たちの努力のおかげです。ぼくたちも相手の気持ちを考えて思いやりを持って行動することで身近な平和を守っていききたいです。

